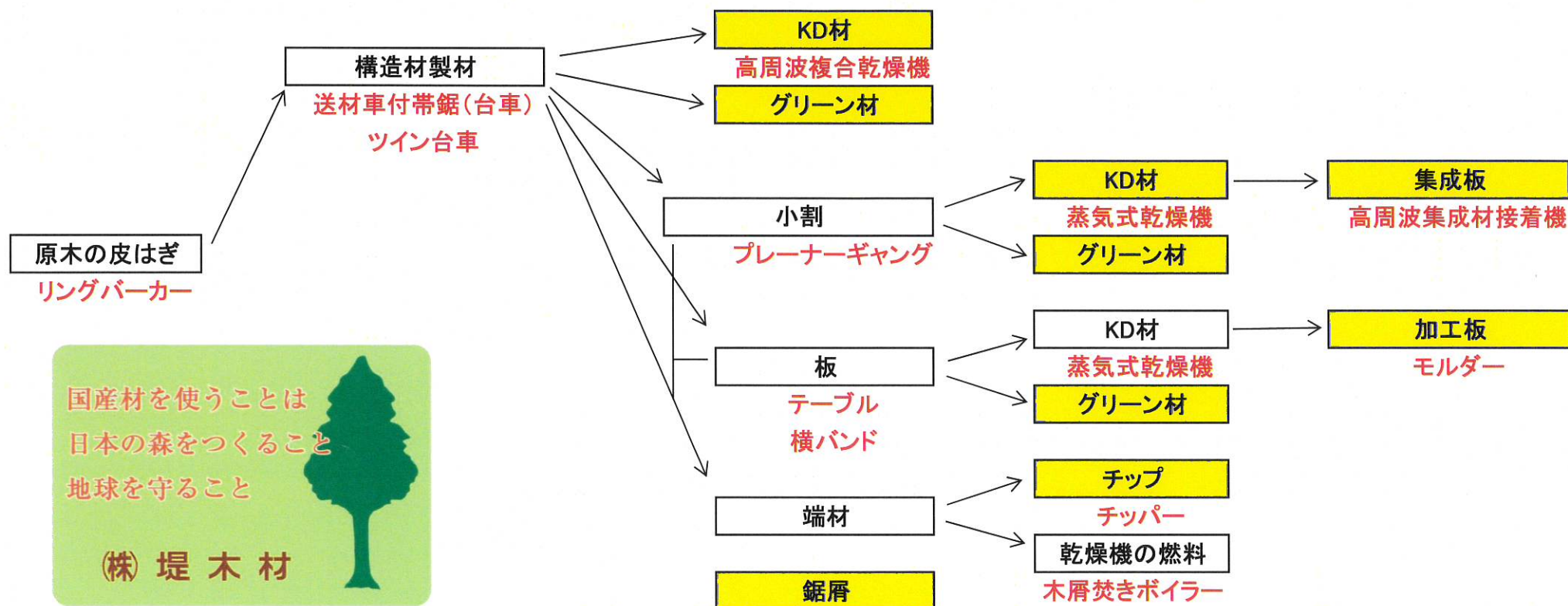


国産材を使うことは
日本の森をつくること
地球を守ること

(株) 堤 木 材



堤木材生産の流れ

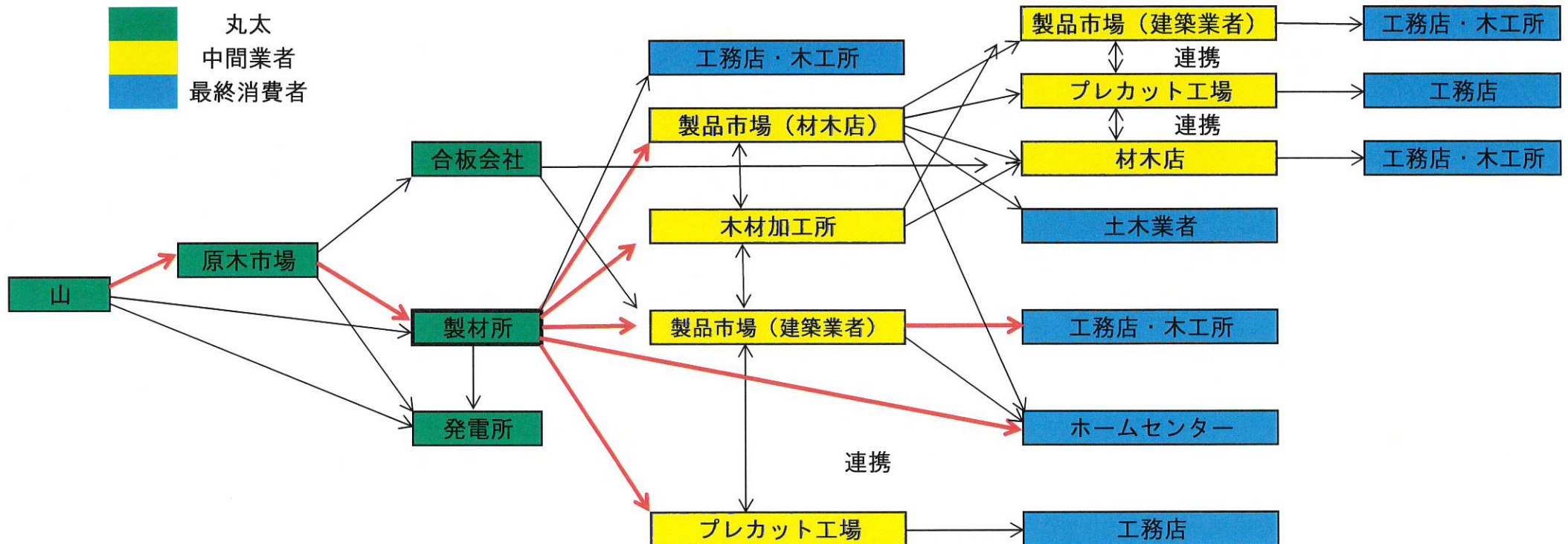


堤木材の特徴：小径木以外の原木はすべて対応するため、生産品目が多く規格外寸法まで対応
長さ8m、直径60cmまで対応
構造材の人工乾燥材生産は、福岡県で1社。機械等級区分人工乾燥JAS認定工
1棟別の注文に対応し、プレカット工場に搬入。
製材から発生する端材は、乾燥機の燃料とするためすべて活用される。
販売会社(豊ハウス産業)と併設しているため、生産から販売まで一貫。
集成材 最大長6m厚さ58mm巾1250mmまで生産可能

KD材：人口乾燥材
グリーン材：未乾燥材
販売商品

赤字：機械名

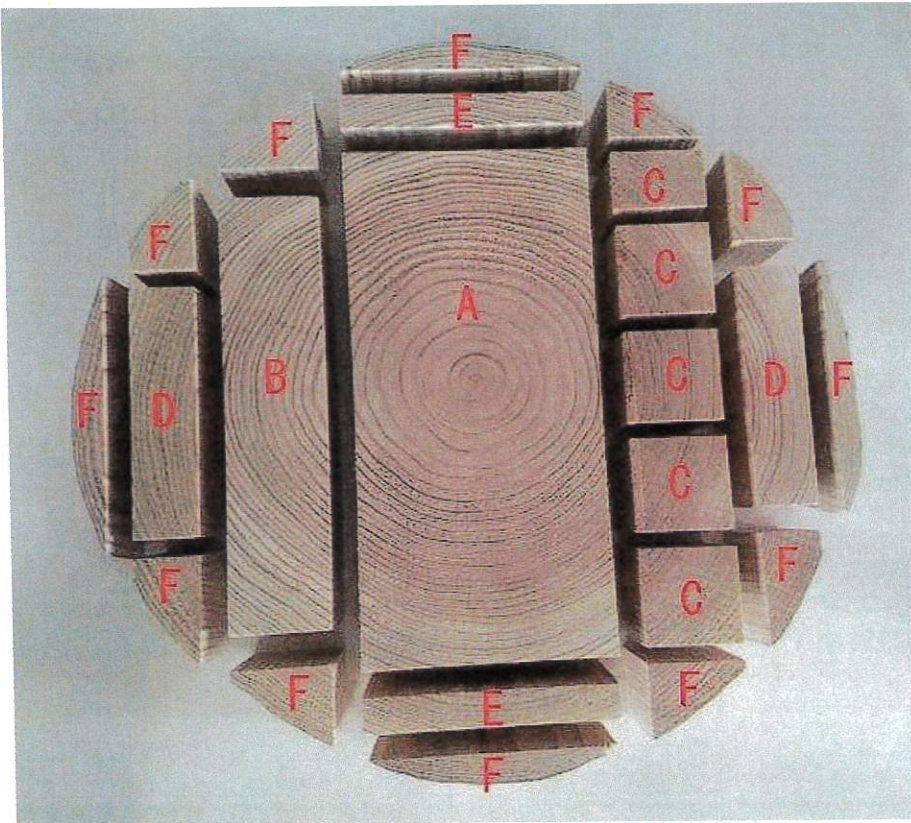
堤木材製品の流通



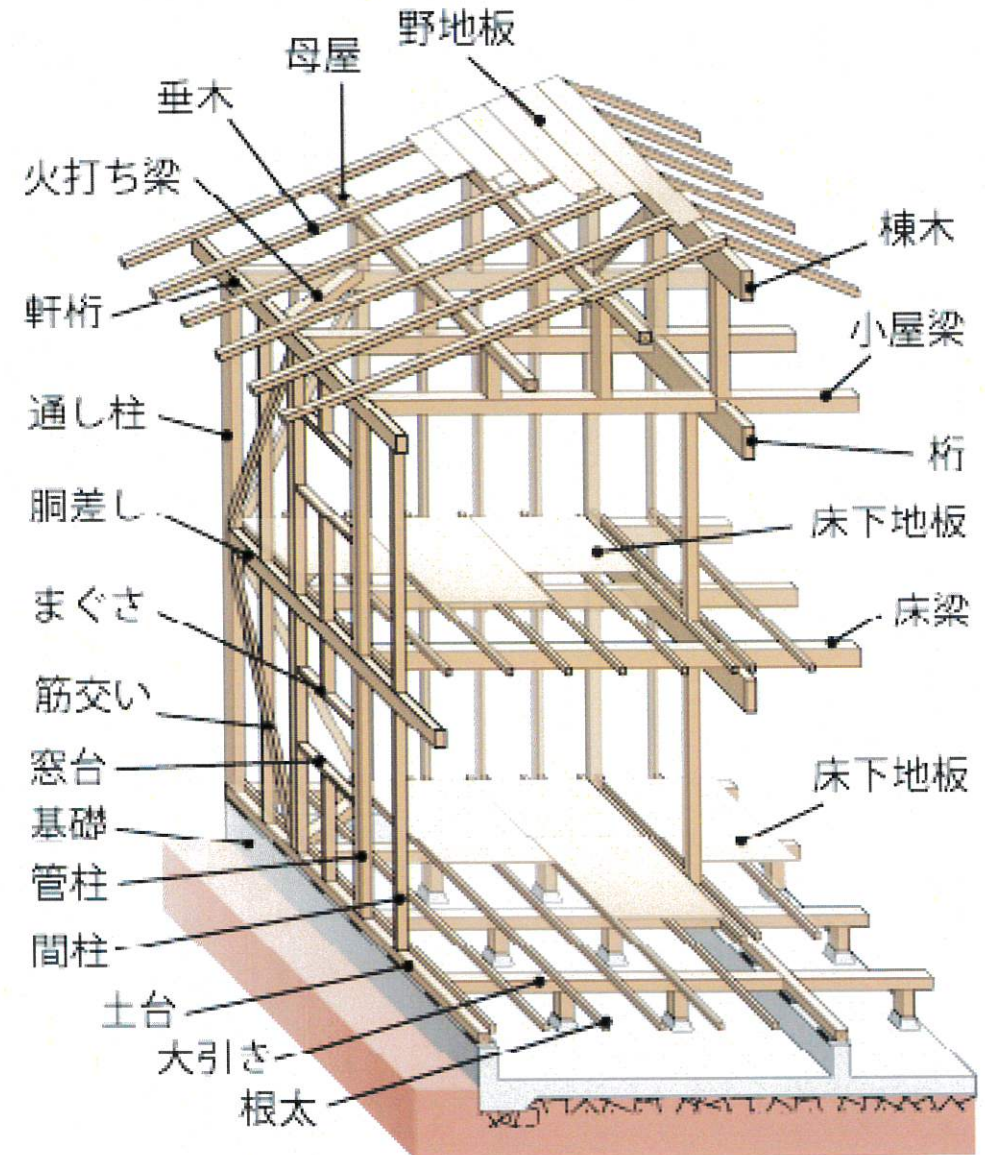
[仕事の内容]

- 原木市場 : 山から持ち込まれた丸太を種類・長さ・大きさや曲がり具合をみて選別して、市を行い販売する。
- 製材所 : 丸太を、建築材や土木材のサイズに製材する。製品にならないものは、チップやボイラーの燃料（堤木材）
- 製品市場 : 製材所で作られた製品を集めて、市を行い販売する（豊ハウス産業）
- 木材加工所 : 製材された板を、床や壁に使うために加工を行う
- プレカット工場 : 製品市場・材木店・工務店から依頼を受けて木材を住宅部材に加工する。
- 発電所 : 建築材や合板に使われない木材を燃やして電気を作る。
- 合板会社 : 建築材に使う丸太の下のランクのもので合板をつくる。
- 木工所 : 製材された板で、建具や家具を製作する
- 工務店 : 木材を使って、住宅や公共物を建設する。

製材の木取り



- A — 柱・桁などの構造材
- B — 板・まぐさ・窓台・筋交など
- C — 根太・野縁・胴縁などの下地材
- D — 間柱など
- E — 貫板・加工板の荒材
- F — チップ（紙の原料）や乾燥機の燃料



上記の商品を製材する際に出来る鋸屑は、家畜などの敷材として使用される。
廃棄することなく、すべて有効利用されます。